

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	PPES姫路拠点 7・8号極板棟	階数	地上3F
建設地	兵庫県姫路市飾磨区妻鹿日田町 1-1	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	300 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年4月 予定	評価の実施日	2023年11月30日
敷地面積	410,229 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社GUIS 古澤
建築面積	22,001 m <sup>2</sup>	確認日	2023年12月1日
延床面積	40,613 m <sup>2</sup>	確認者	トヨタ&S建設株式会社一級建築士事務所 北川幸尚



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.9

LR のスコア = 3.6

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		その他
総合		
<b>Q1 室内環境</b> 開口部の遮音性能にT-2相当の建具を採用。 室内のほぼ全面にF☆☆☆☆の建材を採用し室内環境に配慮している。	<b>Q2 サービス性能</b> 階高4.85m以上を確保。 内装・外装共に防汚性の高い素材を採用し管理維持性に配慮した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 特になし
<b>LR1 エネルギー</b> BPI=0.79、BEI=0.57 適切な断熱材を施工し熱負荷の抑制に努めている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 有害物質を含まない建材を使用している。	<b>LR3 敷地外環境</b> 広告照明を計画していない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される